

# 2026

2026 年度

## 学生募集要項

渡日前入学許可制度による  
私費外国人留学生選抜

(I型：日本語等予備教育あり)

総合科学部

理工学部

生物資源産業学部

2024年 5月

徳島大学

Tokushima University

入試に関する最新情報は、本学ホームページのトップページから  
入試案内をご確認ください。

(徳島大学『受験生サイト』URL)

<https://www.tokushima-u.ac.jp/admission/>

## ■渡日前入学許可制度について

「徳島大学渡日前入学許可制度」は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」（日本国外にて受験したもの）の成績並びにインターネットによる面接、及びその他の出願書類により審査を行い、合格者に入学を許可する制度です。本制度により、受験者は日本で試験を受けることなく入学許可を得ることが可能となります。

## ■2026年度 徳島大学渡日前入学許可制度による私費外国人留学生選抜

（I型：日本語等予備教育あり）

実施日程（本要項記載の日程等はすべて日本標準時です。）

実施学部	総合科学部、理工学部（昼間）、生物資源産業学部
出願受付期間	2024年7月12日（金）～8月6日（火）
試験実施日	2024年 9月
合格者発表日	2024年10月下旬 一次選考合格通知 2025年 1月下旬 二次選考合格通知
入学手続期間	2025年 6月下旬
入学時期	2026年 4月

備考 2024年度日本留学試験が中止になった場合は、募集を行わない場合があります。  
詳しくは、徳島大学入試課へお問い合わせください。

## 理念・目標

### <理念>

国立大学法人徳島大学は、自主と自律の精神に基づき、真理の探究と知の創造に努め、卓越した学術及び文化を継承し向上させ、世界に開かれた大学として、豊かで健全な未来社会の実現に貢献する。

### <目標>

#### 【教育】

1. 学生が志をもって学び、感じ、考え、生涯にわたって学び続ける知と実践にわたる体系的な教育を行う。
2. 自律して人類の諸問題の解決に立ち向かう、進取の気風を身につけた人材の育成を行う。

#### 【研究】

1. 自由な発想により真理を探究する研究を行う。
2. 人類の問題を解決する研究を行う。
3. 研究成果を社会に迅速に還元し、国際及び地域社会の平和な発展に貢献する。

#### 【社会貢献】

1. 地域社会と世界を結ぶ知的なネットワークの拠点となり、平和で文化的な国際社会と活力ある地域社会を構築する。
2. 産官学の組織と連携し、社会の発展基盤を支える拠点となり、大学の開放と社会人の学び直しを支援し、地域社会に新産業を創出することに貢献する。

徳島大学は、学校教育法第109条第2項の規定による「大学機関別認証評価」を受け、「大学評価基準を満たしている」と認定されました（2020年3月24日）。

認証評価機関：独立行政法人大学改革支援・学位授与機構  
認証期間：7年間



## 目 次

1	入学者受入方針(アドミッション・ポリシー) .....	3
2	募集人員 .....	7
3	出願資格 .....	7
4	入学者選抜方法 .....	8
5	出願手続 .....	9
6	障がいのある入学志願者との事前相談 .....	10
7	合格者の発表 .....	10
8	入学手続 .....	11
9	徳島大学インターナショナルオフィス .....	11
10	個人情報の取扱い .....	11
11	その他の注意事項 .....	12

◎添付書類 出願書類等が巻末に付いています。

この募集要項には入学手続方法も記載していますので、入学手続が完了するまで大切に保管してください。

## 1 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

### 全学の受入方針

徳島大学は、その理念、目標、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）※及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）※のもと、卓越した学術及び文化を継承するとともに学びの志と進取の気風をもち、未来へ飛躍する人材を養成するため、課題に対し自ら積極的に取り組む主体性、社会の多様性を理解できる能力、協働性をもった、次のような人を求めています。

#### ●求める人物像

- ① 高等学校等時に、真摯な態度で学習や多様な活動に意欲をもって取り組み、大学入学後も他の学生・教職員とともに切磋琢磨しながら、学び続ける意志をもつ人  
〔求める要素：関心、意欲・態度、協働性〕
- ② 多様な情報に関心をもち続け、自らの自由な発想でその真偽と活用を主体的に判断しようとする人  
〔求める要素：関心・意欲・態度、思考力・判断力、主体性、応用力〕
- ③ 本学の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき文科系・理科系に渡る知識・教養のもと、思考を深めて相手に表現できる人  
〔求める要素：知識・教養、思考力・判断力、表現力〕
- ④ 自律して社会や地域の諸問題に意欲をもって立ち向かい、その課題解決策を深く掘り下げて伝えようとする人  
〔求める要素：関心・意欲・態度、探究力、表現力〕
- ⑤ 他者の意見を真摯に受けとめ、協働して国際社会や地域社会の発展のために貢献しようとする人  
〔求める要素：協働性、幅広い視野、創造性〕

※学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）は、本学ホームページの下記URLにてご覧いただけます。

[https://www.tokushima-u.ac.jp/about/information/education\\_announce/](https://www.tokushima-u.ac.jp/about/information/education_announce/)

## 総合科学部

### ■社会総合科学科

人文・人間・社会・地域・情報等の諸科学における専門知識や専門技能、技術を身につけるとともに、専門分野の融合を図ることでグローバル化する現代社会の諸問題や地域課題を的確に理解し、問題解決に対応し得る実践的な人材の育成を目的としています。

### ●求める人物像

#### 関心・意欲・態度

グローバル化、少子高齢化、健康社会づくり、地域活性化などの社会的問題や地域課題に関心をもち、総合的な視点から問題解決を志向しようとする人。人文科学・人間科学・社会科学・地域科学・情報メディアの分野に関心をもつ人。

21世紀型社会の創生に向けて貢献する進取の精神をもつ人

#### 表現力

自分が伝えたいことを的確な表現を用いて相手に示すことのできる人

#### 知識・教養

本学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき※理系も含めた基礎的な知識・教養を身につけた人

#### 思考力・判断力

今までの知識・教養をもとに思考を深めて適切に判断できる人

#### 協働性

問題解決のために、国籍や世代、考え方にとらわれることなく、対等の立場で協力できる人

### ※高等学校等で修得すべき具体的な内容

国語—文化・社会の理解に求められる読解と表現（作文）に関わる幅広い基礎知識及びコミュニケーション力

英語—グローバル化社会に求められる読解と表現（作文）に関わる幅広い基礎知識及びコミュニケーション力

地歴・公民—日本を含む世界の出来事に対する関心と、諸地域の地理・歴史についての基礎知識

数学、理科—理系分野の基礎的内容を理解し、論理的に考える力

### ●入学者選抜の基本方針

独立行政法人日本学生支援機構の実施する日本留学試験によって、日本語のすぐれた能力ならびに「知識・教養」を評価します。推薦書にて「関心・意欲・態度」を判定します。面接では日本語の能力と「表現力」「思考力・判断力」に加えて、入学後に期待される学究的指向性を「関心・意欲・態度」の面から評価し、以上を総合して選抜します。

注：「高等学校等で修得すべき具体的な内容」については参考としてください。

## 理工学部

### ■理工学科

自ら課題を探究し、未知の問題に対して俯瞰的視野から総合的な判断を下すことができる能力を兼ね備え、科学技術のイノベーションに柔軟に対応しながらグローバルに活躍できる理工系人材を養成します。そのため、理工学部理工学科では、次のような人物を求めています。

### ●求める人物像

#### 関心・意欲・態度

科学技術の両輪となる理学と工学を融合した理工学の各専門分野に強い関心と学びに対する意欲があり、明確な目標を持っている人

#### 表現力

自分が伝えたいことを相手に表現できる人

#### 知識・教養

本学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき※理科系・文科系にわたる基礎的な知識や教養をもつ人

#### 思考力・判断力

今までの知識・教養をもとに、広い視野で論理的に思考を深めて適切に判断できる人

#### 主体性・創造性・協働性

多様な経験をもとに、主体的に創造性豊かな発想ができる人

### ※高等学校等で修得すべき具体的な内容

数学—「数学I」、「数学II」、「数学III」、「数学A」、「数学B」、「数学C」における内容の理解と数学的思考力

理科—「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」、「地学基礎・地学」（受験者が入学試験で利用する科目）における内容の理解と科学的思考力

国語、英語—国際社会で活躍する人材の素養としてのコミュニケーション能力、読解力、思考力

その他—教養のある豊かな人間性をはぐくむために必要な、地理歴史、倫理、政治・経済、現代社会などの素養と社会事象に対する関心や探究心

### ●入学者選抜の基本方針

出願書類で「関心・意欲」と「知識・教養」を評価し、面接では左記の外「態度」「表現力」「主体性・創造性・協働性」を加えて総合的に評価します。主体性と専門性を重視するため、志望コース毎に募集を行います。

注：「高等学校等で修得すべき具体的な内容」については参考としてください。

## 生物資源産業学部

### ■生物資源産業学科

生物資源産業学部では、バイオテクノロジーを応用した生物資源の生産、医薬、食品としての有効利用に関連する幅広い知識、国際的に通用する専門性、バイオ産業創出に必要な起業マインドをもった人材の育成を目的としています。そのため、生物資源産業学部では、次のような人物を求めています。

### ●求める人物像

#### 関心・意欲・態度

バイオテクノロジー、生命、医療、食料、農業、環境に強い関心と学びに対する意欲があり、自分で明確な目標を定めることができる人

#### 探究力

興味や関心を持った科学的事象を深く掘り下げることができる人

#### 表現力

自分が伝えたいことを相手の視点に立って適切に表現できる人

#### 知識・教養

本学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき※理科系・文科系にわたる知識・教養をもつ人

#### 思考力・判断力

幅広い知識と教養、多くの経験をもとに深く思考し、適切に判断できる人

#### 協働性

問題解決のために、国籍や世代、考え方にとらわれることなく、対等の立場で協力できる人

### ※高等学校等で修得すべき具体的な内容

理科—化学及び基礎的な物理、生物の知識

数学—理系数学についての基本的な知識・技能と論理的思考法

英語—国際的な専門分野を学ぶために必要な読解力と基礎的な運用能力

国語—様々な文献の読解力と、自分が伝えたいことを表現できる基礎的な文章力

地歴・公民—地歴・公民における基礎的内容の理解

### ●入学者選抜の基本方針

日本留学試験によって、日本語の能力ならびに「知識・教養」を考査します。出願書類で「知識・教養」「関心・意欲・態度」を、面接では日本語の能力と「知識・教養」「表現力」「思考力・判断力」「関心・意欲・態度」を総合的に評価し選抜します。

注：「高等学校等で修得すべき具体的な内容」については参考としてください。

## 2 募集人員 各学部・学科・コースの募集人員は下記表のとおりです。

※理工学部理工学科は、1コースを選んでください。

学部	学科・コース		募集人員
総合科学部	社会総合科学科		若干人
理工学部	理工学科 (昼間)	数理科学コース 自然科学コース 社会基盤デザインコース 機械科学コース 応用化学システムコース 電気電子システムコース 知能情報コース 光システムコース	若干人
生物資源産業学部	生物資源産業学科		若干人

※理工学部理工学科は、1コースを選んでください。

なお、入学後は、1年次に2回にわたってコース志望調査を行い、主として入学後の成績と本人の志望により、2年進級時にコース確定します。但し、成績と志望によっては、1年入学時に配属されたコースとは異なるコースに配属される場合があります。

※総合科学部、生物資源産業学部のコース選択は2年進級時です。

## 3 出願資格

次の(1)から(5)のすべてに該当する者

- (1) 本学と渡日前入学許可制度実施のための協定を締結した海外の学校等に在籍している者
- (2) 日本国籍を有しない者(日本国の永住許可を取得している者を除く。)で海外に在住している者
- (3) 次のいずれかに該当する者
  - ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者若しくは2025年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
  - ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を授与された者
  - ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者
  - ④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者
- (4) 出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を取得できる者
- (5) 人物に優れ学業成績優秀な者

(注) 日本国籍を有しない者であっても日本の高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者は、この選抜に出願することはできません。

(注) 上記出願資格(3)①において、その条件を満たす「見込み」で受験した者が、2025年3月31日までに受験資格を満たすことができない場合、入学資格を取り消します。



## 4 入学者選抜方法

入学者の選抜は、1) 一次選考 ①～②の提出書類及び面接、及び 2) 二次選考 ①～②の提出書類より実施し、それらの結果を総合して判定します。

### 1) 一次選考

下記①～②の提出書類及び面接により実施し、それらの結果を総合して判定します。一次選考の合格者には、一次選考合格通知を送付いたします。

なお、書類審査の結果により、面接を実施しない場合があります。

#### 【提出書類】

##### ①日本留学試験の受験票

独立行政法人日本学生支援機構が 2024 年度に実施する日本留学試験第 1 回（6 月実施）で本学が指定した科目をすべて受験し、その受験票（写し）を提出してください。なお、本学が指定する日本留学試験の教科・科目及び出題言語は、次のとおりです。

別表 1

学部名	学科・コース・系名	日本留学試験の教科・科目	出題言語	
総合科学部	社会総合科学科	日本語、総合科目、数学（コース 1）	日本語	
理工学部	理工学科 （昼間）	数理科学コース	日本語、数学（コース 2）、理科 （物理、化学、生物から 2）	指定なし
		自然科学コース	日本語、数学（コース 2）、理科 （物理、化学、生物から 2）	指定なし
		社会基盤デザインコース	日本語、数学（コース 2）、理科（物理と 「化学、生物から 1」）	指定なし
		機械科学コース	日本語、数学（コース 2）、理科（物理と 「化学、生物から 1」）	指定なし
		応用化学システムコース	日本語、数学（コース 2）、理科（化学と 「物理、生物から 1」）	指定なし
		電気電子システムコース	日本語、数学（コース 2）、理科（物理と 「化学、生物から 1」）	指定なし
		知能情報コース	日本語、数学（コース 2）、理科（物理と 「化学、生物から 1」）	指定なし
		光システムコース	日本語、数学（コース 2）、理科（物理と 「化学、生物から 1」）	指定なし
生物資源 産業学部	生物資源産業学科	日本語、数学（コース 2）、理科（化学と 「物理、生物から 1」）	指定なし	

##### ②推薦書

本学と渡日前入学許可制度実施のための協定を締結した海外の学校等の校長の推薦書（厳封したものに限ります。）

#### 【面接】

面接は在籍学校と本学の間でインターネットにより実施します。場合によっては現地にて面接を実施することもあります。（面接においては基礎知識を問う場合があります。）

## 2) 二次選考

一次選考合格者を対象に、二次選考を実施します。二次選考は一次選考の成績及び下記により、総合的に判定します。

### 【提出書類】

#### 日本留学試験受験票

独立行政法人日本学生支援機構が2024年度に実施する日本留学試験第2回（11月実施）で本学が指定した科目をすべて受験し、その受験票（写し）を提出してください。なお、本学が指定する日本留学試験の教科・科目及び出題言語は、別表1のとおりです。

## 5 出願手続（願書受付期間及び出願方法）

### 1) 願書受付期間

2024年7月12日（金）から8月6日（火）まで（必着）

（注） 郵送による出願のみ受け付けます。願書受付期限後に到着した出願書類は受理しません。郵便事情を十分考慮の上、期間内に到着するよう発送してください。

### 2) 提出書類

書類等	摘要
出願時（出願締切：2024年8月6日（火））	
入学願書	所定の様式に写真を貼付し必要事項を記入してください。
卒業（修了）証明書	最終学校の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書（原本）を提出してください。
在学証明書	在籍している学校等の在学証明書（原本）を提出してください。
日本留学試験受験票	2024年度の日本留学試験第1回（6月実施）の受験票（写し）を提出してください。
推薦書	在籍している学校等の校長の推薦書を提出してください。（厳封したものに限りません。）
一次選考合格者のみ（提出期限：2024年12月19日（木））	
日本留学試験受験票	2024年度の日本留学試験第2回（11月実施）の受験票（写し）を提出してください。

（注1） 日本留学試験の受験票は写し（コピー）を受け付けます。その他の書類は原本を提出してください。

（注2） 出願書類等のうち外国語で記載された証明書等には、**必ず日本語訳を添付**してください。

（注3） 証明書等を日本語に訳するため封印した封筒を開封する場合は、**必ず開封した封筒を添付**してください。

### 3) 出願方法

出願書類等を在籍している日本語学校等に提出し、機関毎にまとめて出願期間に届くように発送してください。必ず Express Mail Service (EMS) 等の追跡可能な方法で送付してください。

また、必ず発送の際に郵便局の窓口で受け取った「EMS 送り状（ご依頼主控え）」等、郵送したことが確認できる書類を保管してください。

### 4) 出願に際しての注意事項

渡日前入学許可制度による私費外国人留学生選抜において、2025年度Ⅱ型（日本語等予備教育なし）と2026年度Ⅰ型（日本語等予備教育あり）の両方を出願した場合、一次選考の段階でⅡ型に合格した者は、

I型で合格者とはなりません。

5) 提出先

〒770-8501 徳島市新蔵町2丁目24番地 徳島大学入試課  
電話番号(国内) 088-656-7091(日本語)

Admissions office, Tokushima University,  
2-24, Shinkura-cho, Tokushima-shi, Tokushima 770-8501, JAPAN  
Tel: +81-88-656-7091 (Japanese)

6 障がいのある入学志願者との事前相談

修学上で配慮を必要とする場合は、次のとおり入試課に申し出てください。相談に応じます。

1) 時期

出願時

2) 方法

①～⑦を記載した書類(様式は任意、日本語又は英語(英語の場合は日本語訳を添付してください。))  
を提出してください。

- ① 氏名、生年月日
- ② 志望学部・学科・コース
- ③ 現住所・電話番号及び保護者の連絡先
- ④ 障がいの種類・程度(後日、健康診断書の提出を依頼する場合があります)
- ⑤ 修学の際に配慮を希望する事項及び内容
- ⑥ 出身学校在学中にとられていた配慮及び出身学校名
- ⑦ 日常生活の状況等

7 合格者の発表

一次選考・・・2024年10月下旬

二次選考・・・2025年1月下旬

合格者の受験番号を次のとおり発表するとともに、合格者に対し文書で通知します。  
なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。

(注) 合格者情報は、本学ホームページ(<https://www.tokushima-u.ac.jp>)に掲載します。  
ただし、ホームページの内容と文書による通知内容が異なる場合は文書による通知内容を正しいものとします。

## 8 入学手続

合格者には、後日、入学手続書類を送付しますので、入学手続期間内に手続を行ってください。  
期間内に入学手続きを完了しなかった者は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

### 1) 入学手続の期間及び場所

手続期間	書類送付先及び照会先		手続場所
2025年6月下旬	総合科学部	〒770-8502 徳島市南常三島町1丁目1番地 総合科学部事務課学務係 (電話) 088-656-7108	徳島市南常三島町1丁目1番地 総合科学部1号館(1階)
	理工学部	〒770-8506 徳島市南常三島町2丁目1番地 理工学部事務課学務係 (電話) 088-656-7315/ 7316/7317	徳島市南常三島町2丁目1番地 理工学部共通講義棟(1階)
	生物資源産業学部	〒770-8513 徳島市南常三島町2丁目1番地 生物資源産業学部事務課学務係 (電話) 088-656-8021	徳島市南常三島町2丁目1番地 建設棟(2階)

### 2) 必要書類

各学部により異なります。後日、入学手続書類を送付しますので、期間内に提出してください。

## 9 徳島大学インターナショナルオフィス

徳島大学ホームページに、「徳島大学 インターナショナルオフィス」サイトがありますので、お知らせします。(https://www.isc.tokushima-u.ac.jp)

学部・大学院の概要、教員・研究者紹介、入学までの手続き、各種奨学金、留学生宿舎、就職・進路などを説明しています。

このサイトにより、徳島大学を知るための参考としてください。

徳島大学のトップページ ➡ 入試情報『受験生サイト』 ➡ 海外から留学する方

## 10 個人情報の取扱い

1) 出願書類等に記載された氏名、生年月日、その他の個人情報については、入学者選抜、合格通知及び入学手続等の入試業務を行う目的をもって、本学が管理します。

また、同情報は、合格者の入学後の教務関係(学籍管理、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、奨学金、就職支援等)、授業料等に関する業務を行うために利用します。

2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析、入学者選抜方法の調査・研究(入試の改善や志願動向の調査・分析等)及び学生支援関係業務(授業料免除、奨学金等)のために利用します。

## 1.1 その他の注意事項

- 1) 学部入学の時期は、**2026年4月**です。詳細は、合格通知の際に送付する書類を参照してください。
- 2) 出願にあたっての不明な点については、入試課に E-mail で日本語により照会してください。
- 3) 渡日前入学許可制度による私費外国人留学生選抜に合格した外国人留学生は、日本語能力に応じて、徳島大学が実施する日本語予備教育の受講を課します。日本語予備教育はみなさんが学部入学後、日本語で提供される各学部の講義を理解できるように日本語の力をつけるための教育です。
- 4) 学部入学後の教育は、他の選抜で入学した者と同様に行います。
- 5) 本学には、外国人留学生及び外国人研究者用の宿舎があります。入居に関する詳細は、国際課に照会してください。

入試課 E-mail nyuinfo@tokushima-u.ac.jp

国際課 TEL +81-88-656-7079

### ●徳島大学国際交流会館

所在地 板野郡北島町高房字八丁野東9-1

収容定員	単身室	32室	32人
	夫婦室	15室	30人
	家族室	3室	12人

### ●徳島大学日亜会館留学生宿舎

所在地 徳島市新蔵町2-24

収容定員 単身室 30室 30人 (女子のみ)

### ●徳島大学蔵本宿舎

所在地 徳島市蔵本町2丁目50-1

収容定員	単身室	21室	21人
	2人部屋	1室	2人

2026年度

徳島大学渡日前入学許可制度による私費外国人留学生選抜（I型）入学願書

受験番号	この欄は記入しないでください。
------	-----------------

志望学部	学部	志望学科	学科
------	----	------	----

志望コース	コース
-------	-----

※理工学部の志願者のみ、「志望コース」を記入

フリガナ				<p style="text-align: center;">写真貼付</p> <p>1. 上半身脱帽正面向きで3か月以内に単身撮影したもの</p> <p>2. 縦4cm×3.3cm</p> <p>3. 裏面に氏名を記入</p>	
氏名	(アルファベット)				
	(Family Name)	(First Name)	(Middle Name)		
	(漢字表記がある場合)				
	(姓)	(名)			
生年月日	年	月	日生	性別	男・女
国籍・地域					
E-mail					
現住所	(アルファベット)				
	国名・地域名		郵便番号		
	(漢字表記がある場合)				
	電話番号				
緊急連絡先	住所				
	国名・地域名		郵便番号		
	氏名	志願者との関係			
	電話番号	E-mail			

2026年度

徳島大学渡日前入学許可制度による私費外国人留学生選抜（I型）入学願書

小学校から現在までの学歴を年代順に記入してください。

	区 分		学 校 名	所在地	学校の標準の修業年数	在学期間	
						入学年月 ～卒業年月	在学年数
学 校 教 育 歴	初等教育	小学校				年 月 ～ 年 月	
		中学校				年 月 ～ 年 月	
	中等教育	高等学校				年 月 ～ 年 月	
		大学等				年 月 ～ 年 月	
						在学年数合計	

※枠内に書ききれない場合は、別紙に記入して添付してください。